

## 石川県原子力環境安全管理協議会 議事概要

1. 日 時：令和2年1月28日（火）13時30分～14時26分
2. 場 所：石川県庁 議会庁舎1階 大会議室
3. 出席者：委員21名、説明者、事務局他
4. 議事概要：

（1）「志賀原子力発電所の運転状況等」について、北陸電力から説明があった。

（委員）安全上非常に重要な製品については、納入時に安全性を確認しているのか。

（電力）重要度の高い製品は、受入時の検査をしっかりと実施し、工場での検査を抜き打ちで立ち会って確認することで、総合的に対応していきたい。

（2）「志賀原子力発電所周辺環境放射線監視結果報告書（案）令和元年度第2報」  
「志賀原子力発電所温排水影響調査結果報告書（案）令和元年度第1報」  
について、事務局から説明があり、協議会として承認された。

（3）「原子力発電所に対する保安検査結果等」について、志賀原子力規制事務所から説明があった。

（4）令和元年10月17日に開催された協議会の議事概要について、事務局からホームページに公開している旨報告があった。

（5）その他

（委員）現在の規制委員会への説明の状況はどうなっているのか。北電としての見通しはどう思っているのか。

（電力）昨年10月、陸域の6本の活動性評価を審議いただき、その中でいくつか出たコメントに対して、速やかに対応している状況である。海岸部についての追加調査は終わっており、昨年12月から、評価対象断層の選定について、規制庁へ説明している状況である。引き続き、事業者としての作業を迅速に行うこと、丁寧に説明していくことを徹底していきたい。

（委員）規制委員会が納得できるような調査をし、自信を持って説明するつもりなのか。

（電力）12～13万年前以降に評価対象断層が動いていないことを証明するため、昨年の10月には、600万年前以降に動いていないという具体的なデータを示し、説明している状況である。私どもが示しているものがしっかりと理解いただけるよう、大学の先生方のバックアップもいただきながら、自信を持って、対応していきたい。

（委員）ずるずると防災対策にお金を投じ、ダメだったというのは最悪である。

（北電）今後ともしっかりと対応していきたい。